

経営比較分析表（令和2年度決算）

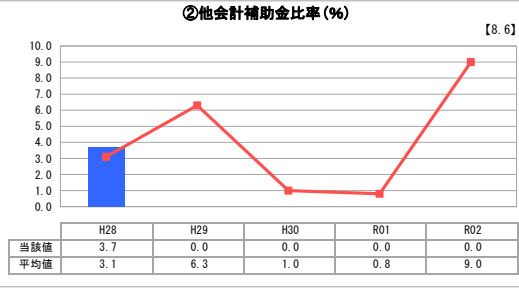
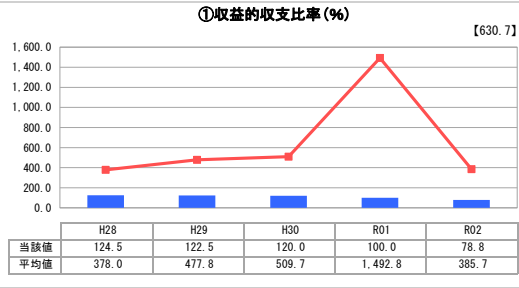
岡山県和気町 和気駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	46	

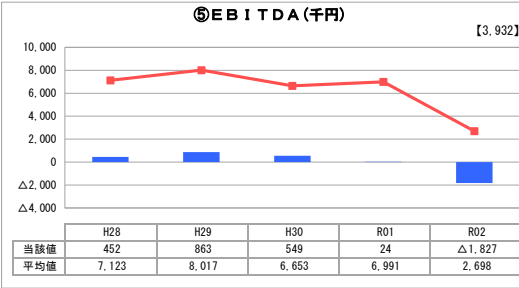
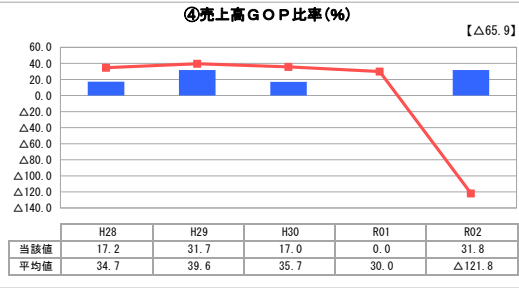
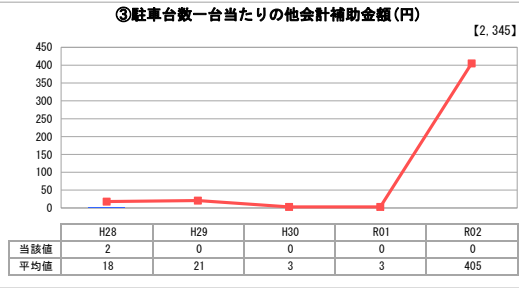
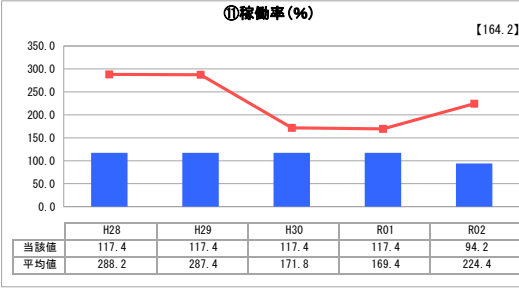
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,600
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
86	100	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和2年度全国平均

1. 収益等の状況



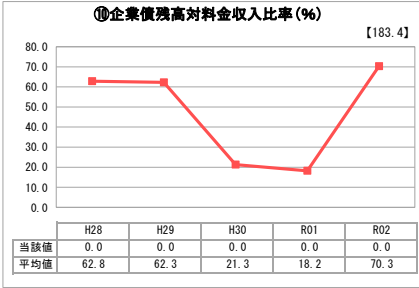
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑧敷地の地価(千円)
0
⑨設備投資見込額(千円)
100



分析欄

1. 収益等の状況について
H24年度に企業債の返済が終わり、他会計からの補助が年々減少している。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、⑤EBITDAのグラフがマイナスになったと考えられる。①収益的収支比率のグラフがH28～R2年度にかけて減少傾向にある。

2. 資産等の状況について
H24年度に企業債の返済が終わり、駐車場会計で経営ができています。駐車場整備の設備投資の予定があるので事業状況を見極め慎重に検討する必要があります。

3. 利用の状況について
H23年度に駐車場整備を行ってから徐々に利用者が増加してきた。H28年度以降は横ばいであったが、R2年度は新型コロナウイルスの影響で利用者が少なかったと考える。

全体総括
H24年度に企業債の返済も終わり、駐車場会計で経営ができています。R2年度以降に設備投資の予定があるので利用者の増加につながる事業を実施していく。